



8km 付近

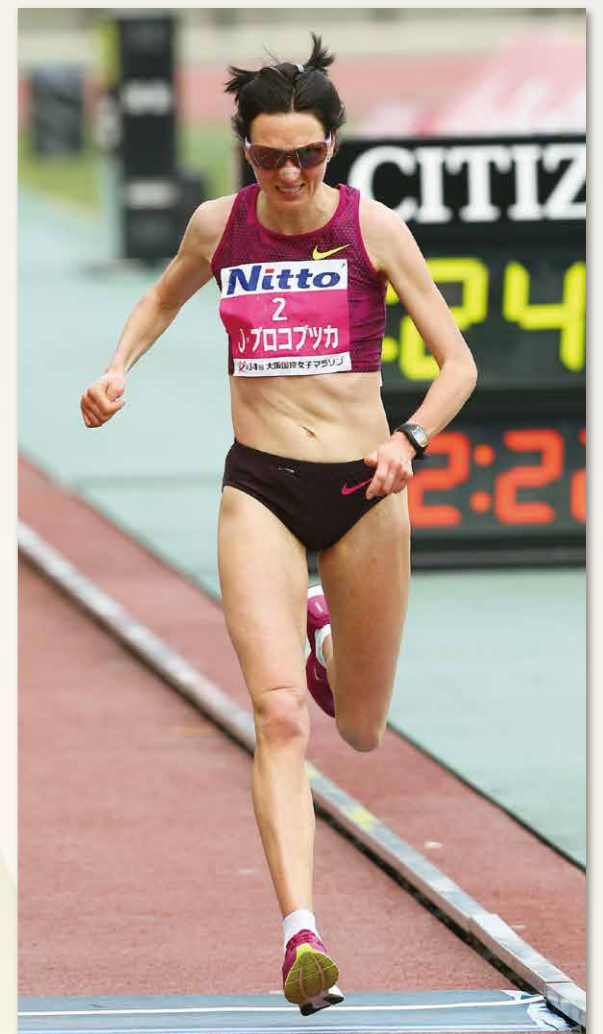


8キロすぎで重友が抜け出し、中間点では2位集団に1分以上の差をつけた。

30km 付近



重友は後半失速し、30キロすぎでプロコプツカにかわされる。



プロコプツカはそのまま逃げ切り、第24回大会以来、2度目の栄冠を勝ち取った。



日本人最上位の2位でゴールする重友。3大会ぶりの優勝はなかったが、笑顔があふれた。

PLAYBACK 2015

第34回大会 2015.1.25

出場者:429人/国内424人、外国5人(5カ国)
完走者382人
気温:10.0℃(スタート時) 湿度:50%(スタート時)

順位	名前	年齢	国名(所属)	タイム
1	J・プロコプツカ	38	ラトビア	2:24:07
2	重友 梨佐	27	天満屋	2:26:39
3	渡邊 裕子	27	エディオン	2:28:36
4	城戸 智恵子	24	キャノンAC九州	2:29:08
5	新宅 里香	29	しまむら	2:29:27
6	小崎 まり	39	ノーリツ	2:29:56
7	奥野 有紀子	22	京都産業大	2:32:41
8	森 祥子	30	大塚製薬	2:34:28
9	下山 かなえ	23	ノーリツ	2:35:26
10	坂本 喜子	35	YWC	2:36:29

北京で開かれる世界選手権の代表選考会を兼ねた第34回大会。気温10.0度、北東の風1.2メートルという好条件の中、国内外招待選手や今大会から新設された「ネクスト ヒロイン」の選手を含む429人が栄光を目指してスタートを切った。

4km 付近



序盤は有力招待選手らが先頭集団を形成する。



※1位でゴールしたガメラはドーピングで失格。



「ネクスト ヒロイン」では城戸が初マラソンで4位と大健闘した。



3位には渡邊が入り、12位に終わった前大会の雪辱を果たした。